

三重県環境生活部長の挨拶

廃棄物適正処理の徹底強化を 循環型社会形成はリサイクル推進

今年度から環境生活部長を拝命しました竹内でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。貴協会におかれましては、日頃から三重県の環境行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今年度は、本県の新しい総合計画である「みえ県民力ビジョン」のスタートの年であります。また、「みえ県民力ビジョン」を強力に進めるため、大きな組織再編が行われ、環境行政と生活行政を担う新しい環境生活部が生まれました。環境行政、特に廃棄物行政においては課題が山積しております。

第一に、廃棄物の適正処理の確保は、私たちの生活環境を守る上で非常に重要です。このため排出事業者の処理責任の徹底を図ることを「み



三重県環境生活部長
竹 内 望

え県民力ビジョン」の緊急課題に位置づけ、排出事業者による積極的な取組みを促進することとしています。

第二に、資源の少ない我が国においては、高度な循環型社会を形成する必要があります。本県においても各個別リサイクル法の適正な運用を図るとともに、エネルギー利用も含めたりサイクルの推進に取り組んでまいります。

最後に、国が進める東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理の推進については、被災地の復興のために、住民の安全を確保しながら市町と連携して県としての役割を果たしてまいります。貴協会におかれましては、今後とも県の施策にご理解とご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

廃棄物対策局長の挨拶

電子マニフェストの普及促進に期待 優良産廃処理業者の育成を

新緑の候、貴協会におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃から三重県の廃棄物行政に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災から1年余りが過ぎ、国においては、政府一丸となって災害廃棄物の広域処理の推進が図られています。県としても、一日も早い被災地の復興のため、本年4月20日に環境省を立会人として「災害廃棄物（がれき）の広域処理への対応に係る合意書」を締結したところであり、今後、安全性の確保などの条件整備を進め、市町の実情にあった対応をしていただくこととしています。このような状況を踏まえ、貴協会におかれましても一層のご理解とご協力のほどお願いします。

さて、国は、循環資源の活用や優良産廃処理業者認定制度の普及を図



三重県環境生活部
廃棄物対策局長
岡 本 道 和

るため、排出事業者と処理業者から成るコンソーシアムを設置することとしています。また、県は、新たな不適正処理を未然に防止するための監視指導の強化や電子マニフェストの普及促進に取組むとともに、さらに資源循環ビジネスの育成・活性化に向けてバイオマスなどの利活用に関する検討等を進めることとしています。

このような状況のなか、産業廃棄物処理業界にはこれまで以上に質の高い経営への取組が求められています。貴協会におかれましては、産業廃棄物処理業界における再資源化の推進、電子マニフェストの普及、優良処理業者の育成などについて、格別のご支援を賜りますようよろしくお願ひします。

最後となりましたが、貴協会の益々のご発展を祈念いたしまして新年度のご挨拶とさせていただきます。

木村亮一会長 新年度あいさつ

新年度を迎えるにあたり一言ご挨拶申し上げます。昨年11月協会設立20周年記念事業にご支援を頂き、成功裏に終えることができました。また、昨年9月に発生した台風12号では紀州地域を中心に甚大な被害をもたらし、会員20数社が迅速に活動協力し災害廃棄物を処理できましたのは、会員の皆様の強い結束の賜物と厚くお礼申し上げます。公益法人改革につきましては、平成24年4月1日に登記を経て名称を変更し新たな法人としてスタート致しました。これに伴い今年度から公益目的支出計画に基づき適正事業を継続的に実施していきます。

排出事業者の責任強化、廃棄物処理業の優良化の推進等を内容とした改正廃棄物処理法が昨年4月1日から施行され、会員はもとより、産廃関係者にも広く浸透させ、健全な産廃業者の育成に一層努めたいと思います。



第26回通常総会が開催される



当協会の第26回通常総会が平成24年3月9日（金）四日市商工会議所で開催されました。約75名の会員が出席し、井上副会長の開会宣言で開始。木村亮一会長から「協会設立20周年記念事業と紀州地域での災害廃棄物処理への協力への感謝、公益法人改革に伴う新法人のスタート、改正廃棄物処理法の内容の浸透、新規会員の増加」等を強調した挨拶がありました。

第1号議案平成24年度事業計画(案) 第2号議案平成24年度収支予算(案) 第3号議案平成23年度収支補正予算(案)を事務局から説明。ともに賛成多数で議決されました。さらに生川理事が協会宣言を読み上げ、最後に宮崎副会長が閉会挨拶して終了しました。

また協会特別功労者表彰と災害廃棄物協力での功労者表彰もあり、東海テクノ松坂分析センター長の堤慎一郎氏に「震災後の現地紀行とアスベスト調査」で講演を頂きました。

上杉前副会長ら3人 協会特別功労者表彰

前役員で平成23年5月まで長年当協会の運営にご尽力頂いた前副会長の上杉勝治氏、前理事の金森富美子氏、前監事の太田喜代高氏に木村会長から感謝状を贈呈しました。



協会功労者のみなさん

協会功労者の表彰 三重県下29社

3月9日の通常総会の席上で紀州地域災害で協力いただいた会員に協会功労者表彰として木村会長から感謝状を贈呈しました。

協会功労者の受賞会員一覧

市町名	会社名	市町名	会社名
桑名市	株式会社 ケー・イー・シー	明和町	株式会社 田端興業
桑名市	シグマテック 株式会社 桑名支店	大台町	中倉土建 株式会社
四日市市	兼清運送 株式会社	松阪市	株式会社 ミヤテック
四日市市	三岐通運 株式会社	志摩市	有限会社 出馬重機
四日市市	塩浜工運 株式会社	大紀町	有限会社 奥伊勢廃材センター
四日市市	希望産業 有限会社	志摩市	志摩環境事業協業組合
鈴鹿市	オノケンエコシス 株式会社	伊勢市	有限会社 中広建設
亀山市	吉田工業 株式会社	伊勢市	マックメタル 株式会社
津市	株式会社 ティー・エス・ケー	志摩市	マルカ運輸株式会社
名張市	ダイリツ	尾鷲市	株式会社 オー・シー・エス 尾鷲工場
伊賀市	長谷川興業 株式会社	尾鷲市	株式会社 ハヤミ重機
名張市	マルト建設 株式会社	御浜町	株式会社 神志山
伊賀市	三重中央開発 株式会社	紀宝町	株式会社 ナカミチ建機サービス
松阪市	巖本金属 株式会社	熊野市	有限会社 前田商店
松阪市	三光運輸 株式会社		